

第二十八回帝國議會
衆議院

關稅定率法中改正法律案(政府提出) 委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治四十五年三月十六日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

清 釜太郎君

綾部 惣兵衛君

築山 和一君

武藤 金吉君

武市 庫太郎君

山田 又七君

吉植 庄一郎君

齋藤 巳三郎君

石田 孝吉君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 橋本圭三郎君

農商務省農務局長 下岡 忠治君

農商務省工務局長 岡 實君

外務省通商局長 坂田重次郎君

大藏省關稅局長 櫻井鐵太郎君

農商務省商務局長 大久保利武君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

○委員長(清釜太郎君) 是ヨリ開會致シマス

○武藤金吉君 此關稅定率法中第一條二十三號中ノ改正ニ付テ、農商務省ノ下岡政府委員ノ說明ヲ煩ハシマス

○政府委員(下岡忠治君) 免疫血清豫防接種液ハ、ドウ云フモノカト云フコトヲ先ヅ申上ゲマス、此獸疫ノ免疫血清ト云フモノ、種類ヲ申シマスルト、炭疽デアルトカ、牛痘デアルトカ、或ハ豚「ロース」トカ、豚虎刺トカ、各種ノモノガゴザイマス、之ニ關スル免疫血清ト云フモノデアリマス、ソレカラ獸疫豫防接種液ト云フモノハドウ云フモノカト云ヘバ、ヤハリ炭疽豫防接種液、氣腫疽豫防接種液、或ハ結核病豫防接種液等各種類ノモノガゴザイマス、何レモ免疫血清モ豫防接種液モ獸疫ニ關スル各種ノ疾病ヲ豫防シ又ハ治療スルト云フ目的ノタメニ使フ藥デゴザイマス、免疫血清ト云フモノヤツハ或ル試驗動物ニ一定ノ傳染病毒ヲ注射致シテ、段々注射シテ往々免疫性ノモノニシテ其モノカラ血清ヲ取りマシテ、其取ツタモノヲ各種ノ動物ニ移シテ之ヲ種エル、斯ウ云フ方法ニ依ッテ免疫セシメルモノデゴザイマス、豫防接種液ト云フモノヤツハ極ク弱イ病毒ヲ持ッテ來テ、傳染動物ニ注射シテ一般ノモノニ輕微ナル病毒ノ感作ヲ受ケサセテ、サウシテ免疫性ヲ起サセル、斯ウ云フ性質ノモノニナッテ居ル、要スルニ免疫血清モ豫防接種液モ各種ノ病疫ヲ豫防シ治療スルニ必要缺クベカラザルモノデゴザイマス、是ハ實ハ有體ニ申上ゲマスルト御承知デモゴザイマセウガ、昨年來政府ガ朝鮮ノ釜山ニ持ッテ來テ牛痘血清製造所ト云フモノヲ設ケタノデゴザイマス、其處デ牛痘血清ヲ拵ヘテ朝鮮ハ勿論デアルガ、我日本ヘ之ヲ送ッテ來テ一番病毒トシテ恐レベキ牛痘ヲ豫防スルト云フ目的ノタメニ、相當ノ經費ヲ拵ケテ設備ヲ起シマシテ、昨年來其仕事ヲ始メテ居ルノデゴザイマス、所ガ向フテ拵ヘタ牛痘血清ヲ内地ヘ送ラウトスルト、實ハ關稅定率法ノ規定ニ依ッテ稅ガ掛カルノデアル、政府ガ自分デ以テ送ツタモノデアルノミナラス、政府以外ノモノハ出來ナイコトニナッテ居ル、專賣ト申スコトハ出來ナイガ、規定ノ中ニ地方長官ガ牛痘免疫血清ヲヤル、

ソレニ付テハ藥ハ中央政府ニ要求シテ來イト云フコトニナッテ居ル規定ガゴザイマシテ、免毛角モ其モノタルヤ一般ノ個人ガ任意ニ血清ヲスル譯ノモノデハナイ、サレバトテ政府ガ專賣デヤッテ居ルモノデモナイガ、結局ヤハリ政府デ拵ヘテ居ルモノデアリナガラ、釜山デ拵ヘテ輸入スルニ付テハ課稅セネバナラヌコトニナル、非常ニ面倒デモアルシ、又煩雜ナコトヲ惹起スカラ、サウ云フ場合ニ於テハヤハリ免稅ヲシテ貫ッテ、手續ヲ簡易ニスルガ宜カラウト云フノガ眼目デアッテ、ソレハ牛痘ダケノ話デアリマスガ、牛痘以外ニモ各種ノ血清ナリ或ハ豫防接種液ト云フモノヲ入レル、サウ云フモノヲ餘所カラ入レル場合ニハ、ヤハリ手續ヲ簡易ニシ又ハ獸疫ノ衛生ノ效果ヲ完カラシムルト云フ目的ノタメニ、ソレノ輸入稅ヲ免除スルコトニシタイト云フトコロカラ改正案ヲ提出スルコトニナッタノデアリマス

○武藤金吉君 次ハ別表ノ輸入稅表中二百九十九號ノ項ニ付キマシテ、此甲乙トナッテ居リマスル法律ヲ改正スル部分ニ付テノ經過ニ付テ外務省ノ坂田局長ニ御尋ヲ致シマス、此定率ノ改正ハ亞米利加政府カラノ關係上改正ヲ急ニセネバナラヌト云フコトニナッタヤウデアリマスルガ、此亞米利加ノ關稅ノ改正ニ關シテハ、昨年ノ十二月以來政府ニ交渉ガアッタヤウニ承知ヲ致シテ居リマスガ、然ルニ今日會期切迫ニナッテ僅ニ此會期ヲ餘ストコロ數日ノ今日ニ於テ、此法律ノ改正案ヲ出シテ四月一日カラ之ヲ施行スルト云フ案ヲ出シマシタノハ、外務省ニ於テモウ少シ早ク此案ヲ出シテ研究スル餘地ハナカッタモノデアリマスルガ、又此三百萬圓以上ノ輸入ノアル貿易品ニ向ッテ、餘リ外務省ハ等閑ニ附シテアッタンデハナイカ、又亞米利加カラ出サレタカラ已ムヲ得ズ此關稅定率ヲ改正シナケレバナラヌト云フコトニナッタヤウニモナルデアリマスガ、本會ニ於テモ外務當局者ノ御答辯ヲ得タイト思ッテ居ッタノデアリマスケレドモ、御出席ガ無カッタノデアリマス、是等ニ關係致シマスル交渉ノ顛末ヲ先以テ御伺フシテ置キタイノデアリマス

○政府委員(坂田重次郎君) 唯今武藤君ノ御問ニ御答シマスガ、是ハ其米國政府ノ方カラ何等日本政府ニ交渉ニナッタコトハアリマセヌノデ、從ッテ又此方カラモ何等返答ヲシタコトモナク、關稅ノ點ニ付キマシテハ米國政府ト日本政府ノ間ニハ應答ヲ今日マデ未ダシタコトハアリマセヌノデ、併ナガラ此事ニ付テ外務省ノ承知シテ居ルトコロニ關シ、尙此處デ御答ヲ致スノヲ御望デアリマスレバ、祕密會ニシテ申上ゲタイト思ヒマス、ソレカラ此關稅ノ改正ノコトニ付テハ、外務省ニ於テハ大藏省ハ單ニ貿易品トシテ產業上必要ト認メテ材料品ヲ無稅トスルト云フコトニ改メルト云フコトニ外務省デハ承知シテ居リマスガ、尙唯今申ス如ク外務省ノ此點ニ付テ承知シテ居ルトコロヲ、尙委シク御答ヲ求メラル、ナラバ祕密會ニシテ申上ゲタイト思ヒマス

○武藤金吉君 祕密會ヲ贊成致シマス

○委員長(清釜太郎君) 如何デス

(贊成「ト呼フ者アリ」)

○委員長(清釜太郎君) ソレデハ暫ク祕密會ニ致シマス

(祕密會ニ移リ速記中止)

○委員長(清金太郎君) ヲレデハ是ヨリ公開シマス

○武藤金吉君 尙一二伺ツテ置キマスガ、此輸出品ニ付キマシテハ外務省ニ於テハ歐羅巴品ト非常ニ競争ノアルコト、其又日本品ト歐羅巴品ト競争ノ結果、我が製品ハドウ云フ位置ニアルト云フコトハ御調ベニナツテアルト思ヒマスガ、ソレニ付テ外務省ノ御見込ヲ承リタイ、尙又將來ニ向テ此加工品ハ世界ニ於テ如何ニ需要セラル、カ、其御見込ガ外務省ニ於テ御分リニナリマスレバ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(坂田重次郎君) 唯今ノ御問ハ日本ノ製品ガ米國ニ輸入シテ、歐羅巴品ト競争上如何ナル見込アルト云フコトヲ調ベテ居ルコトニ云フコトデスガ、ソレハ外務省ニ於テハ必ず調ベテ居ルモノト承知致シマスガ、私ハ不幸ニシテ承知シテ居リマセヌ、ソレカラ將來ノ見込ノコトニ付テモ、外務省ニ於テハ調ベテ居ラウト思ヒマスガ、私ノ考ヘマストコロデハ、無論此拔絲細工「レース」等ノ如キ品ハ、日用品ニシテ而シテ需用ノ限リナキモノデアリマスシ、一方ニ於テハ日本ハ工賃ガ廉イト云フコト等ノ點モアリ、又拔絲細工及「レース」ト云フヤウナモノハ、將來日本ノ工藝品トシテ最モ有望ナルモノ、一デアラウト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、此事ハ日英博覽會ノ頃カラ私モ考ヘ付イタコトデ、二三日本ノ實業家ノ御方ニモ私ノ愚見ヲ御話シタコトモアリマスガ將來日本ノ製造輸出スル品物ノ中デ、此拔絲細工「レース」ノ如キハ極メテ有望ナモノデアツテ、之ニ付テハ現在ノ狀態ニ任セズ更ニ進ンダ方法ヲ考ヘテ、將來大ニ輸出ノ策ヲ廻ラスト云フコトガ必要デアルト思フテ居リマス、隨ツテ米國ニ於テ今日歐羅巴品ト競争上日本ノ品ハ如何ナル位地ニアルカト云フコトハ、不幸ニシテ存ジマセヌケレドモ、將來米國ニ於ケル日本品ノ位地ハ、極メテ有望デアツテ決シテ歐羅巴品ニヒケラ取ルト云フコトハナイダケノ方法ヲ講ズルコトガ出來ルト思ヒマス、併シ今日ニ於テ技術ノ點ハ確カニ歐羅巴ニ劣ッテ居ルコトハ掩フベカラザルコトデアリマスケレドモ、將來此技術ヲ愈々磨キ又原料品ヲ擇ビ、段々改善ヲ圖ツテ往クト云フコトデアレバ、大ニ有望デアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○武藤金吉君 關稅局長モ御出席デアリマスカラ、尙大體ノ質問ヲ致シマス、本改正案ヲ御提出ニナルニ付キマシテハ、此拔絲細工ヲ獎勵シテ輸出ヲ助長スルト云フコトハ、大藏大臣ノ御演說ニモアリマシタケレドモ、此關稅改正ノ定率ノ主義ハ、内地デ製スルモノモ無論獎勵スルデアリマセウガ、此輸出ノ獎勵ヲシテ世界ノ製品ト競争シテ、ドコマデモヤツテ行クト云フ方針ヲ取ルトシテ、改正ノ標準ヲ御立テニナリマシタカ、又内地デ出來ルモノヲ保護シテ行クト云フ點カラ、此改正率ヲ御立テニナリマシタカ、是ハ本問題ヲ決スルニ於テ大切ノコトデアラウト思ヒマスガ、唯今此表ヲ見マスレバ輸出ヲ獎勵スル意味ニ於テヤツテ居ルヤウナ點モアリ、又内地デ一部分出來ル物ヲ保護スルト云フ方針ニデモ出テ居ルヤウデモアリマスガ、如何ニモ此改正ハ簡單デアリマスケレドモ、其簡單ナトコロデ趣旨ガ明カニナツテ居リマセヌ、此點ニ付キマシテ關稅局長ナリ商務局長ナリカラ明確ナ御答辯ヲ願ヒタイ、尙其御答ニ依テ續イテ質問致シマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 私ハチヨット今貴族院ノ方ヘ出マシテ後レマシタノデ、中間カラ飛入りマシタノデ、或ハ同ジコトヲ申上ゲルコトニナルカモ知レマセヌガ、此案ノ大體ノ説明ガマダ他ノ政府委員カラ申上ゲテ居リマセヌヤウデスカラ、武藤君ノ御問ニ答ヘルト同時ニ、大體ノ説明ヲ申上ゲテ置キマス、此改正案ハ全ク關係ノナイモノガ一ツ合セデアリマスノデ、一ハ獸疫免疫血清及獸疫豫防接種液ト云フモノデ、一ハ亞麻布及亞麻綿交織布ト云フ全ク別物デアリマス、血清等ノコトニ付テハ他ノ政府委員カラ説明ガアツタト思ヒマスカラ、私ハ重複テ述ベマセヌガ、二百九十九號ノ亞麻綿交織布平織物ノ一部分ノモノヲ無稅ニスルト云フ案デケラ申上ゲテ置キマス、御承知ノ如ク茲ニ引拔キマシテ今回無稅ニスルト云フ亞麻布等ハ、從來加工品ノ原料トシテ稅ヲ取ラズニ、即チ稅ニ相當スル擔保ヲ稅關デ取りマシテ、サウシテ一箇年內ニ茲ニ見本トシテ出シマシタ、拔絲ノ細工等ニ製造シテ輸出スルトキニ擔保ヲ返シ、即チ言ヒ換ヘレバ無稅ノ加工品ヲ得ヘテ輸出スルト云フコトガ、今マデ許サレテ居ッタデアリマス、所ガ先刻來他ノ政府委員カラ説明サレマシタヤウナ事情ガ生ジタ結果、將來ニ此案ヲ繼續サシテ行キマスノニハ、ドウシタラ宜カラウカト云フコトニ付テ研究ノ結果、無稅トシテ救済方法ヲ講ジヤウト云フコトニ決シテ、本案ヲ提出シタ次第デアリマス、此加工品ノ爲メニ却テ又出ルトコロノ品物ガ參考書トシテ差上ゲデアリマスガ、加工ノ爲メニ入ル布帛ハ約百萬圓、而シテ品物ガ加工サレテ出ルトキニ於テハ工賃ヲ加ヘテ二百萬圓以上ニナツテ居ルノデ、ナカノ今日デハ大切テ日本ノ輸出品トナツテ居リマス、ソレカラ特ニ申サネバナラヌコトハ、此加工ノ仕事ハ橫濱ヲ中心トシテ東京靜岡縣東海道ノ諸縣ハ勿論、北陸ノ方ヘ廻ッテ新潟縣外十數縣ニ互ッテ、數十萬ノ男女職工重ニ女工ノ手ニ掛ッテ唯今ノヤウナ手先ノ針先ノ仕事デ出來上ツテ、ソレガ外國ヘ出テ行クト云フ形ニナツテ居リマス、此仕事ハ明治二十四年頃ガ抑、始マリデ、神奈川縣、靜岡縣濱松附近、愛知縣三河、埼玉縣、千葉縣、山梨縣、群馬縣、新潟、石川、富山等殆ド舉ゲテ見レバ全國ト申サユナ形ニナルノデ數十萬ノ人ガ之ニ依テ職ヲ得テ居ルト云フ實況デアリマス、其點カラ考ヘマシテモナカノ一切ナ仕事ニナツテ居ルノデアリマス、此仕事ガ御承知ノ通り亞麻布等ハ重ニ英吉利カラ輸入シ、サウシテ仕事ヲシテ出スノハ主ニ亞米利加國デアリマス、而シテ此加工品ニ使フヤウナ布帛ハ日本デハ生産ガ無イ、又亞麻綿ノ混織物モ同様デアリマシテ、卓子掛トカ枕ノ上ニ載セル細工物ハ何十遍モ洗濯ヲシテ使フト云フコトハ、外國ノ事情ニ通ズル方カラ私モ聞イテ居リマスガ、餘程品質精巧ナモノデナイト、水ニ入レル度ニ惡クナツテシマウ、此絲細工ニ使フトコロノ布地ハ殆ド英吉利ノ特產品トモ云フヤウナ狀況ニナツテ居ッテ、日本ハカリデナク、其他ノ外國デモ英吉利ノ製産ノモノヲ使ッテ居リマス、故ニ今日デハ我國デ段々織物業ハ進ンデ居リマスケレドモ、遺憾ナガラ此ノ如キ物ガ出來ルノハマダノ前途遠イデアリマス、サウ云フ實況デアリマシテ、是ハ唯今ノヤウニ内地デ加工サレテ莫大ナル工賃ヲ得ルト云フモノニナツテ居リマスカラ、此仕事ハドウニデモシテ繼續サス方法ヲ講ゼバナラヌ、ソレデ今日實行ニナツテ居リマス關稅定率法ニ於テモ、大體輸出ノ原料トナル物デ、我國ニ生産ノナイ物ハ無稅ニスルト云フ方針ヲ執ッテ、既ニ制定サレテ居リマス、ソレカラ品物ニ依テハ一部分ハ無稅ニスルガ、斯ウ云フ性質ノ物ハ稅ヲ課スル、何故ナレバ一部ハ内地デ出來ル、内地デ生産スルカラソレハ内地ノ産業ヲ眼中ニ措カヌ譯ニ行カヌ、全部無稅ニシテハ打撃ヲ受ケルカラ、内地デ産スル物ハ稍々稅ヲ重クシテ、内地デ出來ナイ物ハ稅ヲ輕クスル、或ハ無稅ニスルト云フ方針ヲ執ッテ、現行ノ關稅定率ガ出來テ居ル(即チ此「リネン」及麻綿ノ混織物ノ如キハ一部内地デ出來テ、一部ハ出來ナイト云フ品物デアツテ、其

品物が輸出ノ原料トナルト云フモノアリマス、サウ云フ次第アリマスカラ、今回提案スルニ付テモ、内地ノ産業ノ状態ヲ十分考慮致シタルアリマス、内地ノ出来マストコロノ亞麻布ノ見本モ此處ニ多少ゴザイマスガ、後ニナッテ御覽下サルコトヲ願ヒマス、サウ云フ譯内地ノ出来ル物ト同様ノモノガ、假令現時ハ絲技細工等イロ／＼ナ物ニ加工スル爲メ、外國カラ入ッタモノヲ使ッテ居ッテモ、此案ニ付テハソレヲ犧牲ニ供シ無稅トナサズ、即チ内地ノ産業ニ惡影響ヲ及ボスデアラウカラソレハ無稅ニシナイ、唯全然日本デ出来ナイ品物デカラ擇シテ無稅ニスルト云フ考ヘデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ武藤君ノ御問ノ如キハ唯今御答申シタルコトデ、大體御分リ下サルコト、思ヒマス、而シテ政府ガ此案ヲ今頃ニナッテ出シタル云フヤウナコトニ付テ御疑ガアルカモ知レマセウガ、實ハ此問題ハサウ前カラ起ッタ問題デハナイノデ、ソレガ爲メニ議會ノ初メニ於テ本案ヲ提出スルコトガ出来ナクテ、調査ノ爲メニ今日ニ後レタノデゴザイマシテ、會期切迫ノ際議案トシタルコトハ政府ハ甚ダ遺憾ニ存シマス、ソコデ此會期切迫ノ際ニ於テモ是非此機ニ於テ此案ヲ決定セネバ打撃ヲ今マデノ加工輸出品ニ與ヘルト云フコトヲ感シマシタノデ、先刻モ申上ゲマス通り遠方ノ英國カラ高イ運賃ヲカケテ、此原料ヲ輸入スル不便ガアリマスガ、外國デハ日本ノ如ク遠方カラ取寄セヌデ、比較的廉イ原料ヲ造ルコトガ出来ルノデス、唯我國デ賴リトスルコトコロハ手先ノ細工ガ上手ナルト、手際ノ好イノト、ソレカラ工賃ノ廉イト云フ點デアリマス、唯今申シマシタヤウニ大ナル製造場ヲ造ッテ、其中ニ何百ト云フ職工ヲ入レテ製造スルノデナクテ、是ガ東京市内デモ能ク各處ニアル通り御覽ニナレバ分リマスガ、到ル所ニ表ニ「バデン」ノ内職アリト云フ掛札ヲ見受ケルノデアリマス、ソレハ東京市デモ何百箇所ト云フホド在ル位ニ思フノデアリマス、ソレカラ取次所ノ手ヲ經テ極ク貧民ノ娘、小供ノ手ニ渡ッテ、唯今申ス何十万人ト云フモノ、手ニ渡ッテ、サウシテソレヲ集メテ輸出スル、サウ云フコトヲヤッテ居ルノデ始メテ廉イ工賃ニナル、之ヲ工場ヲ造ッテ何百人ト云フ職工ヲ集メテヤルト云フノデハ利益ガ薄イノデアリマス、ソレデ此工賃ノ廉イノデ外國品ト競争シテ、二十四年ニハ僅ニ五六千デアツタモノガ、今日デハ百萬圓カラ取レルト云フコトニナッテ來タノデアリマス、デ外國品ト競争ニ於テハ工賃ノ廉イト云フ點ニ於テ此成績ガ舉ッテ居ルノデ、此折角成立ッタ事業ニ打撃ヲ與ヘ、此加工品ノ輸出ヲ廢滅ニ歸スルハ眞ニ遺憾千萬ト考ヘマシテ、イロ／＼調査シテ茲ニ此案ヲ提出シタル次第デアリマス、少シク答辯ガ御質問以外ニ互リマシタガ尙此以上御質問ガゴザイマスレバ御答辯申上ゲルコトニ致シマス

○武藤金吉君 能ク分リマシタ、分リマシタガ唯今櫻井關稅局長ノ御説明、又坂田通商局長ノ御答辯ニ依ッテモ、大切ノ加工輸出品デアルカラ是ハ現在ノ出来高ヲ維持シテ、將來大ニ發展シテ外國品ト競争シテ行カナケレバナラヌト云フ御目的ノヤウニ承ッテ居リマス、果シテ然ラバ何故ニ是ニ「ブレード」モ同様無稅ニセヌノデアリマスカ、聞クトコロニ依レバ「ブレード」ハ内地デ出来マスサウデスケレドモ、未ダ以テ輸出ノ全體ニ間ニ合フマデニハ行カナイノミナラズ、其製品ハ宜イケレドモ外國品ニ未ダ及ナイ點ガ澤山アル、殊ニ數十種アル中デ僅カニ日本デハ二三種シカ出来ナイト云フコトデアル、此點ニ付テハ此輸出ヲ獎勵スル上ニ於テ、其方針ヲ執リナガラ内地ノモノヲ保護シテ行クハ、敢テ惡ルイ譯デアリマセヌケレドモ、免ニ角著シク發展シテ來タモノデ、同様ノ原料品デア

モノヲ、一ハ有稅トシ一ハ無稅ニスルト云フコトハドウモ當ヲ得ヌト思ヒマスガ、此方ハ先ツ内地品デ間ニ合フト云フ考デ、此「ブレード」ノ方ハ有稅ニシテ置ク譯デアリマスカ、之ヲ一ツ伺ヒタイ、ソレカラ尙此處ニ四十基ヲ超ヘザルモノト云フコトガアリマスガ、是ハ二十六議會ニ於テ此四十基ト云フモノガ標準ニナッタノハ、私モ當時關稅ノ委員デアツテ且主査デアリマシタガ、此麻布ニ付テ此事ヲ聽イタコトガアリマス、所ガ先ツ四十基ニシテ置ケバ宜シイト云フコトデアリマシタ、スルトハ先キノ標準デ現在此處ニ甲乙ト別ケテアル二十五ヲ超ヘ三十五ヲ超ヘザルモノ、又乙ノ二十四ヲ超ヘ三十九ヲ超ヘザルモノト云フノハ、現ニ今日ノニナッテ居ル「リネン」並ニ「エニオン」ニモ實際當嵌ッテ居ナイ傾ガアルヤウニ當業者ガ申シテ居リマスガ、是ハ何ニ依ッテ此標準ヲ立テタノデアリマスカ、又大藏省ノ技術官稅關ノ當局官吏ガ實際ニ臨シテ調査サレタ上デノコトデアリマスカ、又實際ハ知ラス唯此位デ宜カラウト云フノデ、此案ガ出来タノデアリマスカ、當業者ナドノ云フトコロヲ聞クト此案トハ大ナル相違ガアルヤウデアリマスガ、其相違ノ點及理由等ニ付テ承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「ブレード」ノコトハ本議會デモ御質問ガ出テ簡單ニ御答シテ置キマシタガ、即チ「ブレード」ノ如キ是デアリマス、此上ノ方ノ眞田紐ノ如キモノガ「ブレード」ト云フノデアリマス、此方ハ眞直グナ「ブレード」デ、丁度眞田紐ノヤウデアリマス、是ハ内地品カ外國品カ私ニハ分リマセウガ、免ニ角昨日モ申上ゲタヤウニ「ブレード」モ此案ヲ立案シ、イロ／＼調査ノ際ニ當業者カライロ／＼説明ヲ聽キマシタ、製造業者ノ側、及ビ斯ウ云フ細工ヲシテ輸出スル、即チ反對側ト兩方ノ意見ヲ聽イテ能ク考ヘマシタ、ソレデ此「ブレード」ハ唯今武藤君ノ御説ノ通り最初重ニ獨逸カラ來タノデスガ、現今ハ内外兩方デ出来テ居ルノデアリマス、原料ハヤハリ此物ヲ入レテ、サウシテ斯ウ云フ細工ヲシテ出ス時ニハ、ヤハリ是ハ擔保提供デ稅ヲ取ラズニ入レルコトヲ許シテ居ルカラ、詰リ無稅ノ形ニナルノデアリマス、稅法ノ上デハ無稅デアナイガ、擔保デ出テ行キマスカラ結局稅ヲ取ラナイコトニナルノデアリマス、ソレデ外國品ハ無稅デアナイ、稅法ノ上デハ無稅デアナイガ、實際ハ無稅ノ品ヲ使ッテ居ル、最中ニ内地ノ各地ニ「ブレード」ノ製造業ガ起ッタノデアリマス、ソレハ東京、高田、横濱、新潟、埼玉ト云フヤウニ、此處ニ機ヲ數百臺揃ヘテシ／＼製造シテ居リマス、武藤君ノ御説ノ通り獨逸品ノ方ガ内地品ヨリ善イト云フコトヲ唱ヘルハモ聞キマシタ、併ナガラ今日ノ實際ニ於テハ、輸出業者モ内地產ノ品ヲ餘程使ッテ居ル、サウシテ見ルト必シモ日本產ノ物ハ駄目デ、輸出ニハ不適當ト云フ譯デアナイト思ヒマス、ソコデ先刻申シマシタ通り、殆ド無稅ノ形デ獨逸品ガ今日入ッテ居ル現状ニ於テ、唯今申シマシタヤウニ「ブレード」ハ内地ニ製造業ガ起ッテ居ル、何百臺ノ機ヲ据ヘテ製造ガ出来テ居ルカラ、サウシテ見レバ現状ノ儘ニシテ置イタルコト内地デ「ブレード」製造業者モ困ルコトハアルマイト「ブレード」製造業者ニ會ツタキニ話シタ、外品ニ壓セラレト云フ心配ハナカラウ、斯ウシテ見レバ其通り内地ニ於テ是ガ出来テ使ッテ居ルモノデアリマスカラ、或ハ之ヲ無稅トシタナラバ何等ノ打撃ハアルマイデヤナイカト云フ武藤君ノ御説カ知リマセウガ、内地デ出来ルモノガアル以上ハ、出来ラナラバ私共ハ先刻申シマシタヤウニ「リネン」ノ如キモ外國ノモノヲ使ッテ貫ヒタクナイ「ブレード」モ亦然リテ、出来ラナラバ内地デ出来ルモノヲ使ッテ貫ヒタイ、故ニ全ク

内地テ出来ナイモノハ無税ニスルト云フ趣意トハ違ヒマス、「ブレード」ヲ如キハ内地澤山出来ル、内地出来ルモノハ先ヅ内ノモノニ優先ヲ與ヘタイト云フ精神デアデ「ブレード」ハ免稅ノ案ヲ出サナカッタノデゴザイマス、ソレカラモウ「ツハ目方」ノ制限デアリマス、此案ヲ作リマシタキハ眼目ハ百平方「メートル」四十「キログラム」ト云フ方ニハ主眼ヲ置カナカッタ、寧ろ絲數ノ方ニ重キヲ置イタ、絲數ニ制限ヲ加ヘマス實ハ之ヲ以テ目方ノ方が制限サレテ來ル、故ニ四十「キログラム」トシテ置イテ見デモ五「ミリメートル」中ノ絲數二十五本乃至三十五本ノモノヲ到底四十「キログラム」ノ重イモノハ出来ナイ、主眼ハ絲數ニアデ四十「キログラム」ノ方ニハ餘リ重キヲ置カナカッタ、サウ云フ譯デアリマスカラ四十「キログラム」ガ不必要ヲ重過ギル、程度ガ重過ギルト云フナラバ其點ハ何モ政府ハ固執致シマセヌ、適當ナ度ニ直シテモ宜カラウ、四十「キログラム」ニシテモ宜カラウ、二十「キログラム」ニシテモ宜イ、強イテ固執ハ致シマセヌ、唯主眼ハ絲數ニアルノデゴザイマス、必シモ四十「キログラム」ヲ固執スルコトハ致シマセヌ

○武藤金吉君 現在此ニ使テ居ル絲數ハ八十乃至二十位ノコロロ一番多ク使ッテ居リマス、當業者が見本ヲ差出サレタノヲ私ハ此ニ持テ來テ居リマスガ、現在十八、十九、二十「キログラム」使ッテ居ル、然ルニ「乙」ノ方ニシマス、二十四「キログラム」超エテ二十「キログラム」超エザルモノニハ嵌ラヌコトニナル、是ハ大藏省ノ技術官竝ニ稅關アタリデハ何カ御問違ニナッテ居ラナイカ、見本ノ調査ヲヤリ損ッタノデナイカト云フ說ガアル、斯ウ云フコトハ吾々ハ素人デアアル、併ナガラ實際ニ嵌ラヌモノガ此ニ規定サレタルト云フコトハ、法ノ扱ノ上ニ於テ如何カト思フ、又嵌ラヌモノハヤリ有稅ニナルノデスカラ、之ヲ明「リネン」ニシテモ「ユニオン」ニシテモ規定シテ置ク必要ガアリハセヌカト思フ、此邊ニ付テハ當局者モ當業者ノ說ヲ御聽キニナッタノデアラウト思フガ、吾々ハ大藏省ノ言フコトヲ信憑スベキカ、當業者ノ言フコトヲ信憑スベキカ、甚ダ之ヲ協賛スルニ付キ迷ッテ居リマスガ、其邊ノコロロ明カニ御說明ヲ願ヒタイ

○武市庫太君 武藤君ノ御問ニ對シテ局長ノ御話ハ能ク分リマシタガ、今武藤君ノ御問ニナリマシタ件ニ付キマシテ、私モ尙續ケテ御問致シタイデス、成程政府案ニハ此ノ如キ規定ガゴザイマスケレドモ、ドウモ何レニ據テ宜イカ甚ダ決定ニ迷ヒマスガ、誠ニ當業者ガ參考ニ提供シテ居マストコロヲ申述ベテ見マスルカラ、ソレニ付テ其當業者ノ言フトコロハ不當アルトカ、又或ハ是ガ適當デアルカ、其邊ノ御見込ヲ當局者ニ伺ヒタイノデゴザイマス、即チ重量ニ付キマシテハ四十「キログラム」ヲ超エザルモノトアルノヲ、當業者ハ十五「キログラム」ヲ超エザルモノト修正ヲ願ヒタイ、或ハ又亞麻布ノ五「ミリメートル」内ニ於ケル經緯ノ絲數二十五ヲ超エ、三十五ヲ超エザルモノハ二十五ヲ超エ三十五ヲ超エサルモノト修正シタナラバ、適當ナモノニナルト云フヤウニ申シテ居リマスガ、是等ノ意見ガ適當ナモノカドウカ、其御見込ヲ能ク御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 絲數ノ御問デアリマスガ、是ハ唯今ノ御說ノ通りニ雙互ノ意見ハ私共モ聽イテ居リマス、雙方ト申スノハ輸出業者ノ方ト内地ノ亞麻織物等ヲ織ル製造業者ノ側ト兩方ノ說ガアリマス、ソレデ政府ガ此案ヲ立テタノハ先刻モチヨツト簡單ニ申上ゲマシタガ、或ハ申シ方ガ惡ルカッテ御了解ガナイカモ知レマセヌガ、輸出業者ノ方ノ希望ヲ聽ケバ成ベク絲數ノ少イトコロカラ多イトコロニ至ルマデ、範圍ノ廣イモノ

ヲ皆無税ニシテ欲シイト云フノデアリマス、ソレカラ一方ノ織物業者ノ方ノ側ヲ聽キマスト、無税ノ範圍ハ成ベク狹クシテ貰ッテ、絲數ノ多イ今内地テ尙モ製造スル考ノナイ織物ダケ無税ニ區域ヲ狹クシテ欲シイ、是ハ雙方一致シナイ、雙方ノコトヲ能ク聽イテ、ソコデ先ヅ此案ハ中庸ヲ撰ンダ考デ、中庸ト申スヨリ外ハナイ、是ハ絶對的ニ動カサナイト申ス譯デアリマセヌガ、輸出業者ハモツト絲數ガ少ナクテ品質ノ惡イモノマデモ無税ニシテ欲シイ、此ニ見本ガアリマスガ餘リ上等ニハ御覽ニナリマスマイガ、一方ノ輸出業者ノ範圍ヲ廣クシテ貰ヒタイ、絲數少ナイノヲ入レタイト云フ、製麻會社テ出來ルノハ絲數九十本ニナリマス、斯ウ云フモノハ此方テ出來テ居ル、斯ウ云フモノヲ無税ニスルト云フコトニナリマスルト餘程内地ノモノガ影響ヲ受ケルト、斯ウ云フコトニナリマス此外ニモアリマス、是ハ「ユニオン」綿ト麻トノモノデ二十本デス、或ハ二十四本ト云フヤウナモノモアリマス、ソコデ先刻モ申シマシタ通り輸出加工品ト云フコトバカリヲ主トシマスレバ、内地ノ織物業ガ多少ノ利益ヲ受ケルト云フコトニナルノデ、ソレデ宜イト云フ譯ニモ行カナイ、ソコデ此邊ナラ宜カラウ、此位ナラバ内地ノ方デモ五「ミリメートル」二十五以上三十五或ハ「ユニオン」二十四カラ三十位ノモノハ内地テハ造ッテ居ラヌカラ、サウ云フモノハ無税ニシテモ内地ノモノモ餘リ迷惑ヲシマイ、又輸出ニ供スル所ノモノ、方ニモ迷惑ハナカラウト思フノデアリマス、ソレハ絲數ガ少チイ薄イモノデヤッテ居ルモノモアルケレドモ、ツマリ輸出ノ方ヲ重ク見テ内地ノ織物業者ノ方ノコトヲ考ヘナイ譯ニモ行カナイノデ雙方ノ主張ヲ聽イテ此邊ガ適當デアラウト云フ頃合ヲ取ッテ此數ヲ定メタト云フヨリ外ハアリマセヌ、所謂頃合デアリマスカラ其邊ニ付テハ能ク御審議下サイマシテ、是ハモウ少シ多クテモ内地ノ方デ差支アルマイ、モウ少シ數ヲ殖ヤサナケレバ内地ノ方ガ不利益ニナルダラウト云フヤウナ御考ガ若シアリマスレバ、ソレニ付テハ又御相談ノ上十分研究シテ、適當ノ所ニ直シテモ宜カラウト思フノデゴザイマス、併シドウモ雙方ノ主張ガ極端ニ走ッテ居リマスカラ、ドウモソレヲ入レル譯ニハ行クマイト思ヒマス

○吉植庄一郎君 チョット御尋ラシタイノデスガ、今日日本テ出來ル「ブレード」ト云フモノハドレダケノ高デアリマスガ、此生産ノ數ヲ承リタイ

○政府委員(岡實君) 唯今ノ所デ「ブレード」業者ノ團體デ調べタ所ニ依リマスルト「ブレード」ノ全部ノ需要額ハ百二十万「グロスヤード」ト云フコトニナッテ居リマス、ソレダケ「ブレード」ヲ使ッテ「バツテン」ヲ拵ヘル、ツマリ内地デ「バツテン」ヲ造ルタメニソレダケノ「ブレード」ヲ需要スルノデス、ソレカラ内地ノ生産力ハ八十二万「グロスヤード」デスガ、併シ現在ニ是ダケ皆ヤッテ居ルノデアリマセヌ、現在供給シテ居ルノハ四十五万「グロスヤード」程デゴザイマス、ナゼ生産力ガアッテ其半分位シカ供給シテ居ラヌカト申シマスルト、是ハヤハリ外國ノ競争ガ強イカラデアリマス、獨逸カラ入ッテ參リマス品物トノ競争ガ非常ニ強イ、又製造業者モドウカスルト内地品ヲ嫌ッテ、ヤハリ外國品ノ方ヘ向クト云フヤウナ傾ガアルノデスカラ、八十五万「グロスヤード」ノ生産力ガアリナガラ、現在供給シテ居ル額ハ四十五万「グロスヤード」ト云フコトニナッテ居ル「ブレード」製造業者カラ申シマスルト、今日ノ如ク外國品ガ自由ニ入ッテ來ルヤウデハ、即チ戻稅デ外國費ヲ優遇スルト云フヤウナ制度ヲ採ッテ居ル以上ハ、折角はマデ七百二十四臺程ノ機ヲ日本テ据付ケテアルニ、其機ノ半分ガ休ンデ居ルト云フヤウナコトデハ、經濟上カラ言ッテモ甚ダ「ミシメ」

ノ状態ニ居ルコトニナルノデアルカラ、ドウカ進シテ外國カラ來ル「ブレード」ノ稅ヲ増加シテ、サウシテ全部日本ノ「ブレード」ヲ海外へ輸出スルヤウニシテ賈ヒタイ、サウシテ先刻申シタ如キ問題ハ起ラナイ、内地ヲ拵ヘタモノバカリヲ外國へ出ス以上ハ、關稅ノ關係ハ無論ナイカラ非常ニ都合ガ好ク行クデアラウ、又外國品トノ競争ニ付テ外國品程良イ品物ヲ拵ヘルコトガ出來ナイト云フコトニ付テモ、若シ關稅ノ保護ガアリマスレバ、從來ノ缺點ナドハ十分ニ研究シテ其缺點ヲ改メルコトガ出來ル、故ニ「ブレード」ノ團體デハ此稅ノ制度ハ甚ダ喜バナイコトニ言フテ居リマス

○吉植庄一郎君 尙御尋致シマスルガ、サウスルト内地ノ需要高ノ三分ノ一位シカ供給シテ居ラヌト云フ譯デナカ、サウスルト三分ノ二ハマダ事實ハ輸入ニ仰イデ居ル、其輸入シタモノヲ原料トシテ品物ヲ拵ヘルト斯ウ云フノデアリマスガ、當業者カラ廻シテ來タ書類ニ依リマスルト、是ハ私ニハ分ラヌカラ御尋スルノデスガ、當業者ノ提供シタルコロノ書類ニ「ブレード」ニ對スル關稅率ヲ撤廢スルノ必要ヲ論ジテ居ル、其中ニハ内地ノ製品デ原料ヲ充スコトガ到底出來ナイカラ「ブレード」ヲ輸入ヲ利便ニスレバ、此業ノ發達ハ明瞭ナリトシテ居ル、デ其理由ノ中ニハ此關稅率ヲ存シテ置クガタメニ、北米合衆國ノ稅關官憲ニ對シテ、増稅ノ口實ヲ與フルト云フコトデアルガ、サウ云フコトハアルノカナイノカ伺ヒタイ、尙モウ一ツハ此「ブレード」ガ内地デ出來ルケレドモ品量モ甚ダ少ナク、品物モ惡イト云フコトヲ言フテ居ル、内地デ製造シタ「ブレード」ハ善クナイノミナラズ、事業ノ本體ヲ障害スルト云フコトヲ言フテ居リマスガ之ニ對スル 政府ノ御見込ハ如何デアリマスカ

○政府委員(岡實君) 此生産力ノ點デアリマスガ、唯今吉植君ノ御質問ニナリマシタノハ、製造業者カラ出シタ方ノ理由書デアリマスガ、當局ノ調べ「ブレード」ノ調トハ稍「行違」テ居リマス、即チ先程私ガ八十五萬「グロッセヤード」ヲ供給スルト申上ゲマシタニ拘ラズ、此調ハ六十五萬「ヤード」ハ是ハ見方ニ依ッテ違ヒマスガ大體七八十萬「グロッセヤード」ヲ供給シ得ルモノト見テ差支ナイと思ヒマス、ソレデ現在ノ程度ノ供給力ガアル以上ハ、近キ將來ニ於テ現在ノ需用高、即チ百二十萬「グロッセヤード」ヲ供給シ得ルヤ否ヤト云フ問題ガ眼前ニ生ジテ來ルノデアリマスガ、元來「ブレード」ヲ製造ハ工業トシテサウ複雑ナ工業デアリマセヌ、寧ろ簡易ナ部類ニ屬スルノデアリマス、御承知ノ通り唯今デハ隨分日本デモ織物業ガ進ミシテ、綿布ニシテモ米國アタリヲ拵ヘル品物ト競争ガ出來ルマデニ發達シテ居リマス、ソレ等ノ品物ヲ今日ノ狀況ヨリ進メテ、獨逸デ出來ルヤウナ品物ヲ出スト云フコトハ、非常ニ望ムトコロデアリマス、又ソレガ爲メニ要スル資本ハ別ニ鐵製ノ機械ヲ使ハナケレバ出來ヌト云フノデハナクシテ、多ク木製ノ機械デ機ヲ織ッテ居リマスガ、將來ノ生産力ヲ高メテ相當ノ價格ヲ得セムルコトハ、サウムツカシクナイト信ジテ居リマス、從ッテ若シ將來政府ガ十分ニ獎勵ヲシ、民間ノ者モ奮テ外國品ニ劣ラヌモノヲ製造スルト云フ方ニ進メバ、容易ク内部ノ需用ヲ供給スルコトハ出來ヤウト考ヘマス、序デニ御答致シマスガ先程武藤君カラ御話ノ外國カラ入ッテ來ル物ハ數十種アル、併シ日本デ出來ル物ハ僅ニ其一部ニ過ギナイ、是ハ全ク事實デアリマス、併ナガラ是ハ種類ヲ言フ話デ種類カラ申シマスルト日本デ拵ヘル物ハ多クハゴザイマセヌガ、併シ先程此處ニ出シマシタ種類ト云フモノハ、十中ノ八九ヲ占メテ居リマス、又「ブレード」カラ云

ヘバ特殊ノ製造法デヤッタモノデ其需用額カラ申スト大變少ナイ、ソレデドウダト云ヘバ「ブレード」ガ日本デ出來ル以上ハ外國へ輸出シテ居ル「パッテン」ノ原料ヲ供給シ得ルモノハ大分アルト考ヘマス、ソレカラ他日外國ガ日本ノ「パッテン」ニ關シテ如何ナル口實ヲ與フルヤ否ヤト云フ御尋デアリマスガ、當業者カラ聽イテ居ルコロヲ申シマスルト、日本ノ「パッテン」チルモノハ外國ニ於テハ日本ノ「パッテン」ニ對スルヨリモ、尙高イ品物ト共ニ立テ、居ル、即チ貴重品ト共ニ立テ、居ル事實ガアルサウデアリマス、故ニ日本ノ「パッテン」デケラ上アルト云フコトハ、其他ノ貴重品ト權衡上同様ナ例デナケレバナラヌコトニナルカラ、其處レハ多クアルマイト云フコトヲ申シテ居リマス、是ニ信據スル當業者ト信シタ者ノ申シタコトデアリマスカラ、御參考ノタメニ申上ゲマス、ソレカラ品物ガ惡クテ日本品ハ排斥サレル傾向ガアルガ、其理由ハ如何ト云フ 御尋デアリマスガ、成程今日現在ノ製品ハ獨逸品ナドニ較ベルトイロ／＼ナ缺點ガアリマス、從テ日本ノ品ハ彼方デハ通ラヌト云フ傾向ハ確カニアリマスガ、併ナガラ同時ニ廉イト云フコトガアルノデ、多クノ材料ヲ供給スルコトニナッテ居リマス、日本品ノ惡イ廉々ハ分ッテ居リマシテ、或ハ漂白トカ或ハ絲ヲ引ク際ニ旨ク平均シテ引カレナイ、ソレガタメニ圓滑ニ圓形ヲ爲サヌト云フヤウナ場合ガ生ズルサウデアリマス、從ッテ大變出來上リガ汚ナイ、是等ハ頻リニ改良ニ力メテ居リマス、農商務省ニ於テモ御承知ノ通り工業獎勵費ト云フモノガアリマス、其中ノ一部ヲ以テ機械ヲ買フテ當業者ニ貸附ケルコトヲヤッテ居リマス、或ハ外國ノ新ラシイ機械ヲ購入シテ、當業者ノ團體ニ貸付ケテ居ルヤウナコトデ、頻リニ改良ノ方策ヲ講ジテ居リマス

○武藤金吉君 唯今岡君カラ詳細ノ御説明ガアリマシタガ、此ノ日本ノ製品ニ付テ疑ハシイ點ヲ御尋シテ置キタイ、日本デ作ッタ物ハ絲ノ引ケガ惡イトカ、漂白ガ惡イト云フコトガ著ルシイコトハ事實デアリマスガ、單リ此點バカリデハナク、近來日本ノ綿絲ノ如キ、富士紡績ニシテモ他ノ紡績ニシテモ、私ノ地方ハ機場所デアリマシテ、殊ニ木綿モヤッテ居リマスガ、ドウモ日本ノ工場デ出來ル物ハ「汚染」ガ出タリ、或ハ染メテ特ニ缺點ガ出タリ、綿絲デサハ近年マデ其缺點ガ取レマセヌ、況ヤ此「ブレード」ノ如キハ卓子掛トカ、椅子ニ掛ケルトカ、窓掛トカ云フモノハ極メテ清潔ナモノデアリマシテ、一ニハ飾リニ過ギナイモノデアリマス、チヨット一ツ「染」ガアッテモソレハ使ハレナイコトデアリマスカラ、餘程製造ニ注意シナケレバナラヌ、昨日モ外國ニ輸出ヲシタリ輸入ヲスル外國人ガ參リマシテ、吾々ノ居合セタ議員ニ面會シテ、ドウモ日本ノ製品ハ販路ガ止マッテ杜絶スル虞レガアル、若シ此儘減ッテ行クトキニハ輸出ハ杜絶スルカモ知レヌ、如何ニ「ブレード」ヲ獎勵保護シテモ内地デハ少數ノ「ホテル」トカ若クハ極メテ「ハイカラ」紳士ガ使フ位ノコトデ少數ノモノデアリマスカラ之ヲ外國ニ賣ルト云フ以上ハドウシテモ現在ノ製品デハ間ニ合ハナイ、本ノ賣レル方ハ枯レテシマッテ、其部分ノ原料ヲ使フモノヲ獎勵スルト云フコトハ、前後平仄ノ合ハナイコトニナリハセヌカ、當局者ハ先以テ賣ルト云フ方ヲ獎勵フセナイデ、其賣ル原料ヲ造ル一部分ヲ保護スル爲ニ、本ヲ失ッテ居リハセヌカト云フコトヲ申サレマシタガ、是ハ當ニ當業者ガ自分ノ利益ヲ計ルバカリノ點デハナイト私ハ信ジテ居ルノデアリマス、此邊ニ付テハ政府ノ御見込、政府ノ御調査ハ是カラ研究シテヤルト云フニ對シテハ、現在ノモノデハ間ニ合ハナイノデアアルカラ、此法律ヲ直ニ四月一日カラ施行スルト云フコ

トニ付テハ篤ト御考ヲ要スベキモ、又外國品ガ入リマシテモ茲ニ此計數ガ示シテアリマスルガ、此原料ト工賃ノ比較ガ歐羅巴ト日本ノガ出來テ居リマスガ、僅カノ差デ戰ツテ居ルヤウデアリマス、此數錢ノ——十錢以內ノ差デ現ニ戰ツテ居ルノデゴザイマスカラ、吾々日本國民トスレバ日本ノモノヲ全部ヤリタイト云フコトハドナタニシテモ異議ノナイコトデアリマシテ、本邦ノ輸出ヲ減少シ若クハ無クスルト云フコトニナルト、折角販路ヲ廣メタモノヲ無クスト云フコトニナリハセヌカ、其邊ハ通商局長ノ御辯明、櫻井君岡君ノ御辯明ノ趣意ノ中ノ憂慮セラレル點ハナカラウカト思フノデアリマスカラシテ、兎ニ角外國品ヲ無稅ニシテ置イテモ、日本デ良イモノガ出來レバ工賃ノ差カラシテ無論外國品ハ入ラヌヤウナ結果ニナリハセヌカト思フ、其邊ハ餘程考慮シテ此問題ヲ決スル方ガ宜カラウト思フ、其邊ニ付テ尙御見込ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岡實君) 唯今武藤君ノ御話ノ點ハ政府モ御尤モト存ジマス、商賣人ノ側カラ說ヲ立テマスレバ、ドウモ品物ハ成ベク好イモノヲ出シテヤッテ喝采ヲ得タイト云フノガ彼等ノ趣意デゴザイマスカラ、今「ブレード」ヲ戻稅額ニ對シテ、亞米利加デハ割ノ稅ヲ取ルコトニナッテ來レバツレタケ即チ「ブレード」ガ高クナル、其高イノハ甚ダ商賣ガ仕難イ原因トナルノデゴザイマスカラシテ、日本ノ「ブレード」ハ少シデモ缺點ノアル以上ハ其缺點ノナイ外國品ヲ使ッテ、彼地ノ信用ヲ繼續シテ行キタイト云フコトハ、商人ノ立場トシテ是ハ如何ニモ尤モナ話デアラウト思フノデアリマス、併ナガラ又一方内地ノ政策ト云フ上カラ申シマシテモ、此「ブレード」ヲ拵ヘルト云フコトガ非常ニムズカシイコトデアルカ、ドウカ或ハ獨逸デ拵ヘテ居ル科學工業品ノヤウナモノデアリマスルト、是ハ容易ニ外國品ニ追付テ行クコトハ、一年內ニ外國品ト同ジャウナモノヲ拵ヘルト云フコトハ望ンデ得ベカラザルコトデアラウ、併ナガラ「ブレード」ノ如キハ極メテ簡易ナル製品デアル、其原料絲ノ如キハ日本デモ既ニ外國品ニ負ケナイ絲ガ出來ル、問題ハ織方如何ト云フ點ニ歸著シテ居ルノデアリマスカラ、若シ假リニ内地ノ「ブレード」製造業者ガ外國品ヲ買ウテ置キマシテハ、又亞米利加デ戻稅ヲ取ラレルト云フ立場ニナリマスレバ、好ンデ内地品ヲ使フト云フコトニナリ、内地製造業者ハ是ガ爲ニ大イニ刺激ヲ得ルコトニナラウト思ヒマス、外國品ヲ買ヒタイケレドモ外國品ヲ買ヘバ亞米利加デ稅ヲ取ラレル、故ニ内地デ負ケナイモノヲ拵ヘテ吳レナイカト云フ御註文ガ、是カラ先キ續々出ルコトニナッテ、ソレガタメニ内地ノ「ブレード」製造業者ハ非常ニ勵ミヲ得テ來ルコトニナルト思ヒマス、日本ハ漂白ガ惡イトカ、汚染ガ出來ルト云フ點ハ、武藤君ノ御說ハ御尤モト思ヒマスガ、是等ノ點ヲ多少注意シテ織方ニ付テ慎重ニ用意ヲ致シサヘスレバ、私ハ其位ノコトハ將來ハ除去シ得ルコトガアリハセヌカ、機屋半分位休ンデ居ル今日デゴザイマスカラ、少クトモ全國ノ機ヲ動かサゲケノコトヲシテヤリタイト思ヒマス

○委員長(清釜太郎君) ソレデハ是デ後ハ午後一時カラ引續イテ開クコトニ致シマス
午後零時六分休憩

午後三時十四分開議

○委員長(清釜太郎君) 是ヨリ開會致シマスガ、調査ノ都合モアリマスカラ十八日ノ午後一時カラ開會スルコトニ致シマシテ、今日ハ是デ散會致シマス

午後三時十五分散會